

青森県立中央病院での 主な業務について

1. 診療業務

X線撮影

胸腹部・全身骨・組織の撮影

MRI

磁場と電波を用いた人体の任意断面の撮像

透視

X線透視下で行う消化器、整形、泌尿生殖器領域の撮影

血液撮影

X線を用いた脳・消化器・心臓・四肢等の血管の撮影

骨塩定量

骨密度の検査

RI

放射性医薬品を用いた人体生理機能の画像検査

術場イメージ

術中X線透視撮影

放射線治療

放射線照射による疾患の治療

CT

X線による人体の輪切り画像の撮影

画像処理

各種検査で得られた画像を処理・解析し疾病の診断に必要な情報を提示

2. 管理業務

画像管理

各種検査で得られた画像の適正化・管理

MRI安全管理

MRIの体内デバイスに対する安全管理

線量被ばく管理

人体に照射する放射線量の最適化

医療従事者の被ばく管理

職員の医療被ばく管理および低減対策

放射線機器管理・品質管理

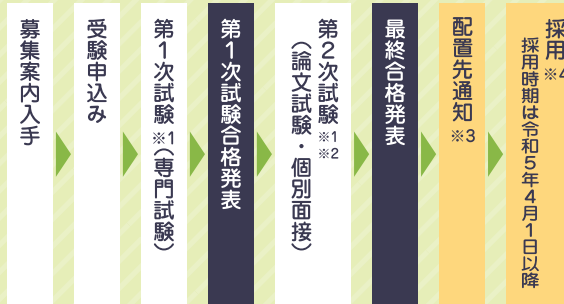
各種検査で使用する機器の精度や安全性の管理

ネットワーク関連業務

院内の画像配信に係る業務



採用までのプロセス



※1 合格者全員に書面で通知するほか、合格者の受験番号をホームページに掲載します。

※2 論文試験は第1次試験日に実施します。

※3 県知事部局(県内保健所等)に配置される場合があります。

※4 受験資格に定める資格・免許を取得できなかった場合は採用されません。

採用試験の詳細については、4月頃に青森県立中央病院HPに掲載予定です。

勤務条件(福利厚生)

+ 勤務時間と週休日

日勤	8:15~16:45 (休憩45分)
準夜勤	16:15~0:45 (休憩45分)
深夜勤	16:15~8:45 (休憩60分)

週休日 4週8休

+ 給与(支給例)

新卒者給与月額(基本給)	
大学生	188,400円
短大3卒	177,400円
勤続5年(年収)	420万円※
勤続10年(年収)	510万円※

※ 各種手当を含みます。



JOIN US!

青森県立中央病院リクルートサイト

業務内容、勤務条件など、詳しくはwebをご覧ください。



青森県立中央病院

〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1-1

TEL 017-726-8111 FAX 017-726-8325

病床数 684床

職員数 1,556人(令和4年2月現在)

1日平均外来患者数 1,153人(令和2年度実績)

1日平均入院患者数 503人(令和2年度実績)

募集内容
試験日程



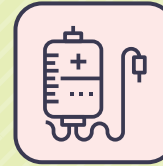
青森県立

中央病院

リクルートブック

診療放射線
技師

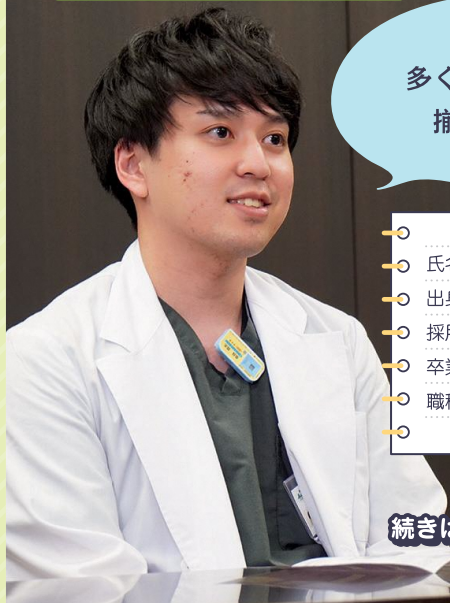
Join Us
2022



県病公式 Instagram

青森県病院局

先輩からのメッセージ



多くのモダリティが揃っています！

- 氏名：奈良 真志
- 出身地：青森県弘前市
- 採用年度：2021年度
- 卒業大学：国際医療福祉大学
- 職種・資格：放射線技師

診療放射線技師

続きはwebで！！



青森県立中央病院を選んだ理由について

前職は、宮城県の病院で勤務していましたが、結婚を機に青森県内で就職しようと考えました。その中で県病は、県の基幹病院でもある総合病院で前職の経験を活かしつつ、学びもあると考え選びました。

現在の主な業務について

現在は、一般撮影、手術室イメージ、血管撮影、MRI検査などを主に担当しています。当院の放射線技師としては、この他にもCT検査やマンモグラフィー検査、PETを含む核医学検査、放射線治療部門など、基幹病院としてのモダリティはほぼ全て揃っています。

青森県立中央病院へ就職を考えている方へメッセージ

県病は、研修・教育体制や休暇・休業制度がしっかりしています。

各部門の先輩方が丁寧に指導してくれるので、専門性の高い知識も学ぶことができ、新卒の方も不安を感じず業務にあたれると思います。

また、僕のような既卒で、結婚や子育てなど家庭との両立を考えている人にも働きやすい環境で、子育て世代の技師も多く活躍しています。

今後の目標

診療放射線技師は、専門性の高い関連資格がたくさんあり、当院でも専門資格を持った技師が多く在籍しています。そのため、先輩や上司の様に専門資格を取得することも考えていますが、オールラウンダーになりたいと思っています。その中で、自分が得意な分野を伸ばしていき、活躍できれば良いと考えています。



とある1日のスケジュール

正規勤務時間(8:15~16:45)

- 07:45 ● 装置始業点検
- 08:15 ● 部内ブリーフィング
- 08:30 ● 午前業務開始
- 12:15 ● 昼休み
- 13:00 ● 午後業務開始
- 16:30 ● 申し送り、装置終業点検
- 16:45 ● 業務終了

新採用職員への研修体制について

当院では、同じ診療放射線技師であっても、放射線診断部門と放射線治療部門では別々に組織され、仕事内容が異なり、多岐にわたります。

定期的に両部門の人事交流を実施して個人のスキルアップを図っています。

部内でもセクションごとに養成プログラムが整っており、毎日指導者と研修記録をやり取りすることにより業務上の疑問点を日々解決できる体制となっております。

小さい研究会から大きな学会まで発表できるチャンスがたくさんあり、先輩職員がサポートします。